

令和7年度第3回豊明市地域公共交通会議 議事録  
 (豊明市地域公共交通活性化協議会合同会議)

日 時 令和8年3月27日(金) 午後2時30分から午後4時30分まで  
 場 所 豊明市役所新館1階 会議室4・5  
 出席者 20名

名鉄バス(株) 上原委員	国土交通省中部運輸局愛知運輸支局 原田委員
東名交通(株) 住田委員	愛知県交通運輸産業労働組合協議会 神野委員
(株)豊明交通 大澤委員	愛知県都市・交通局交通対策課 石屋委員(代理 伊藤氏)
(株)あんしんネットなごや 天野委員(代理 正木氏)	愛知警察署交通課 今井委員(代理 小野田氏)
名古屋タクシー協会 野田委員	名城大学理工学部 松本委員(会長)
愛知県バス協会 小林委員	豊明市健康福祉部 塚本委員
名古屋鉄道(株) 高井委員(代理 川口氏)	刈谷市都市政策部都市交通課 都築委員(代理 安田氏)
市民公募 前田委員	東郷町公共交通対策室 木本委員
豊明市老人クラブ連合会 奥村委員	大府市都市整備部都市政策課 竹嶋委員(代理 後藤氏)
豊明市民生児童委員 村山委員	(株)アイシン 鈴木委員

欠席者 4名

名古屋市交通局路線計画課 根岸委員	豊明市心身障害者(児)福祉団体連合会 尾崎委員
愛知県尾張建設事務所維持管理課 加藤委員	豊明市経済建設部 星子委員

事務局 豊明市役所 行政経営部 企画政策課

傍聴の可否 可

傍聴の有無 有(3名)

議 事

【協議事項】

- (1) 令和7年度豊明市地域公共交通活性化協議会補正予算について
- (2) 令和7年度地域公共交通調査事業まとめについて
- (3) 令和8年度豊明市地域公共交通活性化協議会予算及び事業計画について

(4) 令和8年度計画策定事業仕様書(案)について

【報告事項】

(1) 令和7年度実施事業報告について

議事内容

※内容(要旨)では、チョイソコとよあけを「チョイソコ」と記載しています。

## 1 会長あいさつ

## 2 議題

【協議事項】

(1) 令和7年度豊明市地域公共交通活性化協議会補正予算について(資料1)

【事務局説明】

【委員】

・補正理由の括弧内に業が抜けていると思われま

【事務局】

・脱字のため修正させていただきます。

【会長】

・補助金の交付決定額が200万2千円であり、補正額とは合っていないが、支出額が確定したためそれに合わせたという理解で良いでしょうか。

【事務局】

・おっしゃる通りで、事業の支出額に合わせて調整しています。

(2) 令和7年度地域公共交通調査事業まとめについて(資料2-1~2-6)

【事務局説明】

【委員】

・資料2-1の7ページで通勤・通学では全体で17,631人の流出超過と整理されているが、表の周辺市町の合計と合わないように思います。

【事務局】

・集計について誤りがあったため修正します。

【会長】

・通勤・通学による流出入の表を見ると、意外と名古屋市への流出が少ないと感じました。

【事務局】

・藤田医科大学や星城高校、名古屋短期大学など、豊明に通学される人が意外と多いことが考えられます。

【委員】

・資料2-2を見ると、藤田医科大学病院へ人が集まっていることがよく分かりました。また、休日は中京競馬場への滞留が特徴的だと感じましたが、現在中京競馬場へのアクセスはどのようになっていますか。

【事務局】

- ・市外から来る人については名鉄中京競馬場前駅から歩いて、市内の人については多くの方が車で行っている印象です。中京競馬場にチョイソコの停留所はありますが、レースのある土日についてはチョイソコの運休日であるため、平日に中京競馬場周辺へ行く人が停留所を利用しているものと思われます。

【会長】

- ・駅から競馬場まで結構距離があるように思われるが、皆さんが駅からぞろぞろ歩いて行かれるのですか。

【事務局】

- ・個人的な体感としては数百メートルぐらいなので歩いて行けると感じています。

【委員】

- ・付帯施設があり、屋根もあるため地図上の距離よりは歩いても近く感じるのではないのでしょうか。

【会長】

- ・競馬場に人が集まっていることはわかるので、もっと活用していけると良いですね。

【委員】

- ・ビッグデータの活用について、次の計画は10年となるが、どのように活用を検討されていますか。

【事務局】

- ・休日の滞留状況を見ると、寺池地区にオープンしたスーパーや商業施設などへ集まってきていることが分かるため、路線再編の際にはそれを踏まえて検討していきたいと考えています。また、前後駅北側の間米地区についても現在住宅開発を行っているため、名鉄バスと連携しながら路線検討を行っていききたいと考えています。

【委員】

- ・資料2-2の15ページで60代と記載があるが、60代以上の誤りではないでしょうか。また60代以上をもう少し細かい区分で集計を見ることは可能でしょうか。

【事務局】

- ・60代以上が正しいです。また60代以上より細かい集計はできません。

【会長】

- ・ビッグデータについてサンプルの年代別割合など記載がないが、その割合などを確認していただき、サンプルに偏りがあるかなどの前提条件を認識した上で、ビッグデータを読み取る必要があるので、計画策定の際には意識していただくようお願いします。

【委員】

- ・資料2-4の指標2「交通アクセスが良くなったと思う市民の割合」については、誰にアンケートをしていますか。公共交通を利用している人が、交通アクセスが良くなったと感じているのでしょうか。

【事務局】

- ・市民から無作為に抽出してアンケートを行っているのですが、実際には公共交通機関を使っていない人もいます。また、「交通アクセスが良くなった」には公共交通のみでなく、道路整備なども含まれていると考えます。

【委員】

- ・資料2-1の7ページについて、1桁まで数字が出ているがこちらは何を根拠に算出されていますか。

【事務局】

- ・国勢調査で働いている場所や通学している場所についての設問があり、それを基に集計しています。

【会長】

- ・チョイソコの外出促進イベントについてはかなり目標を上回っており順調だと感じます。委員から補足があればお願いします。

【委員】

- ・今年度は毎月何らかの形で外出促進イベントが開催できており、スマホ教室や関係課と連携したイベントなどを行っていると感じています。また、刈谷市とも連携しながらぶどう狩りなどを行っています。

【会長】

- ・スマホ教室では経路検索の方法なども行っていますか。

【委員】

- ・現在はそこまでの内容はやれておらず、基本的な使い方が中心ではあるが、今後はスポンサー企業さんとも連携しながら、経路検索やアプリの使い方などプラスα繋げて行える方法を検討していきたいと考えています。

【会長】

- ・資料2-6で豊明市の地域公共交通の課題が提示されていますが、足りない点などを委員の皆さまからご意見いただきたいと思います。1点気になったのが、誰もがという視点が抜けているように感じます。お年寄りから子どもたちまで、また健常者から障がいをお持ちの方まで。そういった視点が必要となると思います。

【事務局】

- ・上位計画である第6次総合計画の中でも、誰一人取り残さないまちづくりを掲げているため、交通計画を策定するにあたっては誰一人取り残さないまちづくりを念頭に置いて進めていきます。

【会長】

- ・他の自治体では観光という視点が出てことがあるが、豊明の場合は必ずしも観光に力を入れなくても良いという認識でしょうか。

【事務局】

- ・桶狭間古戦場伝説地や中京競馬場などの観光拠点もあるが、ニーズ調査の結果を見て、まずは生活の利便性を改善していきたいと考えています。

【会長】

- ・中京競馬場や藤田医科大学病院などある資源を有効的に活用できると良いと思います。特に藤田医科大学病院については、病気になってから受診するのではなく、フレイル予防など連携していけると良いと思います。

【事務局】

- ・藤田医科大学とは以前より連携しており、地域包括ケアシステムとして先進的に取り組んでいます。

**【委員】**

- ・豊明駅についても駐車場等を整備してパークアンドライドができるのもっと通勤しやすくなると思います。

**【事務局】**

- ・豊明駅についても拠点として整理しており、拠点を活かしたまちづくりを進めてまいります。駐輪場の整備を行いサイクルアンドライドを推進していきたいと考えています。豊明駅周辺については市街化調整区域のため、大規模開発はやりづらい部分はあるが、ニーズに応じて検討していきたいと考えています。

**【会長】**

- ・課題について不足する点などあれば1週間程度を目安にご意見を事務局までお寄せください。

**(3) 令和8年度豊明市地域公共交通活性化協議会予算及び事業計画について (資料3)**

**【事務局説明】**

**【会長】**

- ・予算及び事業計画について修正の上ご承認いただけますでしょうか。

**【委員一同】**

(異議なし)

**(4) 令和8年度計画策定事業仕様書(案)について (資料4)**

**【事務局説明】**

**【委員】**

- ・次期計画の期間は10年間で中間見直しを行うとのことですが、上位計画である総合計画や都市計画マスタープランとのバランスは考慮したのでしょうか。

**【事務局】**

- ・総合計画は6年間で計画期間であり、交通計画の中間見直しと総合計画の改訂が重なるように10年の計画期間としています。都市計画マスタープランについては、まちづくりは長期的に見る必要があり計画期間14年と少し長いですが、どちらも総合計画の改訂と時期を合わせています。

**【会長】**

- ・計画策定事業仕様書(案)についてご承認いただけますでしょうか。

**【委員一同】**

(異議なし)

**【報告事項】**

**(1) 令和7年度実施事業報告について (資料5)**

## 【事務局説明】

### 【委員】

- ・ひまわりバスの車両について、来年度も同様に購入することになるのでしょうか。

### 【事務局】

- ・現在緑・紫ルートを走っている車両については再来年度更新予定です

## 3 その他

- ・特になし

以上